(令和4年度補正予算)デジタル実装タイプTYPE1事業実施報告

2025年×月×日

※申請事業1事業につき事業実施報告書1部を提出するようお願いいたします。(別ファイルで作成・提出)

都道府県名	大分県	市区町村等名	由布市	1	地方公共団体コード	44213
				•	•	
担当部局名			財政課 契約検査室	·	·	·
責任者名	****	責任者役職	契約検査室長	担当者名	****	*
電話番号	097-582-1176	メールアドレス		zaisei@city.yufu.lg	.jp	

回答漏	れチェック
1.推進体制	回答済
2.サービス実装・運用	回答済
3.周知·広報	回答済
4.評価·改善	回答済

交付対象事業の名称			入札関連手続電子化事業		
事業年度		令和4年度補正デジ	タル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプTYPE1)	単独·地域間連携	地域間連携
サービス分野	行政サービス	サービス分類	電子入札・契約・請求システム		

1. 推進体制

※行が足りない場合には、左側の「+」ボタンを押し、行を追加してください。

予定していた事業推進体制・構成員

名称(団体·事業者名)	団体·事業者概要	事業における役割
大分県	大分県	・事業計画の立案・報告書作成をはじめと する事業全般の管理・共同受付センターの 運営・システムペンダーとの委託契約
由布市	共同事業参画市	・共同事業への参画 ・各地域の事業者への支援
物品等入札参加資格共同審査協議会	大分県·18市町村	・入札参加資格申請、審査項目の検討・ 入札参加資格電子申請システムに関する 仕検検討、決定・入札参加資格の規則 等の整備の検討
大分県電子入札システム推進協議会	大分県·18市町村	電子入札システムに関する仕様検討、決 定
電子入札システム開発業者		電子入札システムの実装
台帳管理システム業者		汎用の台帳管理システムの実装
共同受付センター	大分県会計管理局用度管財 課	県が設置運営し、県及び全市町村の入札 参加資格申請の共同受付、共同審査を 実施

実際の事業推准休制・構成員

名称(団体·事業者名)	団体·事業者概要	事業における役割
大分県	本事業のとりまとめ団体	・事業計画の立案・報告書作成 をはじめとする事業全般の管理・ 共同受付センターの運営・システ ムベンダーとの委託契約
市町村	本事業の参加団体(県内全1 8市町村)	・共同事業への参画 ・各地域の事業者への支援
大分県市町村物品等入札参加資 格共同審査協議会	県内全自治体の物品等入札参 加資格の共同受付・審査に係 る事業を実施する任意団体	・入札参加資格申請、審査項目の検討・入札参加資格電子申請システムに関する仕様検討、決定・入札参加資格の規則等の整備の検討
大分県電子入札システム推進協議会	県内全自治体の電子入札シス テムの共同事業を実施する任意 団体	電子入札システムに関する仕様 検討、決定
東芝デジタルソリューションズ(株)	電子入札等情報システム開発・ サービス提供事業者	電子入札システムの実装
(株)エイビス	自治体等情報システム開発事 業者	汎用の台帳管理システムの実装
共同受付センター	県市町村共同で受付審査を行う組織	県が設置運営し、県及び全市 町村の入札参加資格申請の共 同受付、共同審査を実施

2. 事業の収支

上では、事業の継続的な実施に要する費用(システムのランニングコストや運営に係る人件費、プロモーション費用等)を網羅的に記載ください。 収入項目は、サービスの利用料収入、事業者からの負担金や寄付金、申請団体自身による補助金、県の補助金、国の補助金など網羅的に記載ください。

- ※「予定していた2024年度の事業収支」欄については、経費項目・収入項目ともに実施計画書より転記ください。
- ※行が足りない場合には、左側の「+」ボタンを押し、行を追加してください。

予定していた2024年度の事業収支(実施計画書より転記)

経費項目	金額(単位:千円)
電子入札システム運用経費	199
入札参加資格電子申請システム運用経費	14
入札参加資格審査人件費	101
経費合計	314
収入項目	金額(単位:千円)
一般財源	314
収入合計	314
収入合計-経費合計	-

宇阪の2024年度の車業収去

金額(単位:千円)
278
12
88
378
金額(単位:千円)
378
378
-

3. 事業のKPI

KPI目標値(3か年分)、KPI実績値(2023・24年度末)及び事業実施前の基準値・基準年度<u>(いずれも数値のみ、記号(▲)を用いて設定している場合は [- (マイナス)] に置き換えて記載)</u>を記入してください。 もし、基準値がないKPIを設定している場合(例:新規アプリを導入するサービスにおいて、アプリインストール数をKPIとして設定している場合)には、<u>基準値・基準年度ともに[なし]</u>と入力してください。 なお、太枠内の情報は、実施計画書より転記してください。

- ※KPI未計測の場合は、【202●年度末 実績値】欄に [未計測] と記入し、その上で【「KPI未達成又は未計測」の場合】の記述欄に計測できなかった理由及び今後の具体的な計測時期を記載してください。
- ※初年度 (2023年度末) のKPIが未設定の場合には、[2023年度末 目標値]欄に [未設定] と記入してください (この場合、[2023年度末 実績値]の入力は必要ありません) 。
- ※記述欄には、[実施した取組内容/達成できなかった理由・結果を踏まえた反省点、改善点・次のアクション]を記載してください。
- ※KPI数が11以上ある場合には、KPI⑪記載欄の左側下部にある「+」ボタンを押し、行を追加してください。

【「KPI達成」の場合の記入例】	アプリ利用者から収集したサービス改善への要望や利用者への定期アンケート(半期に1回)の回答状況をもとに、高齢者世代でも容易に理解しやすいデザイン(配置、使用
達成のための取組内容や工夫および	色、絵柄や文字サイズなど)への改善を実施したことで、高齢者を中心に利用者をさらに増加できたことがKPI達成に寄与したと考えている。今後も引き続き、サービス利用者への
2025年度達成に向けた取組	アンケートやヒアリングを継続することで、改善が求められている事項に対して対応していく方針である。
【「KPI未達成又は未計測」の場合の記入例】	本システムにて対応可能な施設を増やし、市内の公共施設の予約管理を一括で実施できるようシステムを改修を実施したところ、システムに不具合が発生し、2024年8~10月
達成(計測)できなかった理由および	の3か月間システムを利用できなくなったことがKPIを達成できなかった理由である。2024年11月以降はシステムを利用できるようになったものの、新たに追加された施設の利用者
2025年度達成に向けた取組	の本システムの利用が少ないため、窓口にてシステムでも予約が可能になったことを積極的に案内するなど、周知・広報を進めていく方針である。

					_
KPI①	種別	単位	基準年度	基準値	
			2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況
			0	未計測	未計測
電子入札執行件数	アウトプット	件	2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況
			50	8	未達成
			2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況
			60		

				2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成状況
				0	未計測	未計測
	電子入札執行件数	アウトプット	件	2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成状況
				50	8	未達成
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成状況
				60		
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および						

【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組

2025年度達成に向けた取組

新しい電子入札システムは2024年3月から導入していたが、入札参加資格者名簿の調製に時間を要することや、事業者のICカード未取得が想定されたことから、電子入 札システムの運用を年度当初からでなく、10月からにしたことが KP Iが達成できなかった大きな要因である。運用開始後は、基本的に電子入札システムを利用するよう取り組 んでおり、今後は事業者への周知や、庁内での入札に係るスケジュール調整に努め、電子入札システムへの完全移行を目指す方針である。

220字

208字

232字

	KPI@	種別	単位	基準年度	基準値	4
				2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達成
				0	未計測	未
	電子入札利用事業者数	アウトプット	者	2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達成
				150 2025年度末 目標値	8 2025年度末 実績値	未達成
				180	2023年及木 关模但	建几
【「KPI達成」の場合】				100		Г
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組						0字
【「KPI未達成又は未計測」の場合】	新しい電子入札システムでの電子入札執行件数が目標を満たせなかっ					
達成(計測)できなかった理由および	を利用するよう促しているところであるが、あらためて電子入札システムへ また、県内すべての自治体が電子入札を開始したことにより、事業者が					
2025年度達成に向けた取組	one with the second sec	017(1027(721-7	I I I CABAMO (ADA	C10-0-10-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70	> / N C 1 3 C C / N N 1 3 C C W	23
						_
	KPI③	種別	単位	基準年度	基準値	4
				2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達万
				0	未計測	未
入柱	总参加資格電子申請事業者数	アウトプット	者	2024年度末 目標値	2024年度末 実績値	達万
				400 2025年度末 目標値	1407 2025年度末 実績値	達成
				500	2023年及木 天禎世	建力
[[(D) + d LoHO]	2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申	_ 請での申請を呼びた	けたことや申請用		案内を行ったこと、共同受付セン	,
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および	ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申					
2025年度達成に向けた取組	して拒否感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請で				ては引き続き電子申請が利用る	
[Funt + the put + 1] who had	れるようホームページでの案内の充実や申請フォームの見直しにより電子	一中調が利用しいり	パネ児を全んしい	•		29
【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および						
2025年度達成に向けた取組						
	KPI(4)	種別	単位	基準年度	基準値	
				2023年度末 目標値	2023年度末 実績値	達店
	電子入札参加率	アウトカム	%	0 2024年度末 目標値	未計測 2024年度末 実績値	未達成
	电子外心多加平	7 71 71	70	50	74	ì
				2025年度末 目標値	2025年度末 実績値	達成
【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	電子入札システムでの執行件数は目標を達成することができなかったが等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。	ていたこともあり、電	アス札に抵抗感が	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業	は、電子入札システム(物品 者においては、移動の時間を要t	÷
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行って ず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度	ていたこともあり、電	アス札に抵抗感が	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業	は、電子入札システム(物品 者においては、移動の時間を要t	±
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。	ていたこともあり、電号 Eは入札執行件数か	子入札に抵抗感が が増加すると想定さ	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう	は、電子入札システム(物品 者においては、移動の時間を要 重用の適正化に努め、電子入札	±
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行って ず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度	ていたこともあり、電	アス札に抵抗感が	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業	は、電子入札システム(物品 者においては、移動の時間を要t	±
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。	ていたこともあり、電号 Eは入札執行件数か	子入札に抵抗感が が増加すると想定さ	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう	は、電子入札システム(物品 者においては、移動の時間を要 重用の適正化に努め、電子入札	±
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごとが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないようう 基準年度 2023年度末 目標値 0	は、電子入札システム(物品者においては、移動の時間を要性 番においては、移動の時間を要せ 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。	ていたこともあり、電号 Eは入札執行件数か	子入札に抵抗感が が増加すると想定さ	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないようう 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値	は、電子入札システム (物品 者においては、移動の時間を要せ 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごとが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80	は、電子入札システム(物品者においては、移動の時間を要け 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごとが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないようう 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値	は、電子入札システム (物品 者においては、移動の時間を要せ 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごがKPI目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 入札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 %	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないようう 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでの	は、電子入札システム (物品 者においては、移動の時間を要せ 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 案内を行つたこと、共同受付セン	() () () () () () () () () ()
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成。	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % いけたことや申請用まることができた。ま	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	(基)
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごがKPI目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 入札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成 ら想定よりも高い電	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 があることができた。ま 子申請率となった。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることが	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成 ら想定よりも高い電	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 があることができた。ま 子申請率となった。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることが	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成 ら想定よりも高い電	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 があることができた。ま 子申請率となった。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることが	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成 ら想定よりも高い電	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 があることができた。ま 子申請率となった。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	25
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることが	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成 ら想定よりも高い電	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 があることができた。ま 子申請率となった。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 近の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったごと、共同受付センから電子による申請に対して拒否	章 未達 道
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成(計測)できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成す ら想定よりも高い電 やすい環境を整えて	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 することができた。ま 子申請率となった。 いい、	60 上口の結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでの た、申請対象が事業者であったこと 2025年度については引き続き電	は、電子入札システム (物品 者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 案内を行ったこと、共同受付センから電子による申請に対して拒否子申請が利用されるようホーム	25 注 注 28
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申与一への相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成。 ら想定よりも高い電 いやすい環境を整えて	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % かけたことや申請用 することができた。ま 子申請率となった。 こいく。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと 2025年度については引き続き電	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 案内を行ったこと、共同受付センから電子による申請に対して担己子申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測	
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ 人札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し	でいたこともあり、電子には入札執行件数が 種別 アウトカム 請での申請を呼びが 請率の目標を達成す ら想定よりも高い電 やすい環境を整えて	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用 することができた。ま 子申請率となった。 いい、	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと 2025年度については引き続き電 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性	(25) 25 (28) (28) (28) (28) (28) (28) (28) (28)
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申与一への相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成。 ら想定よりも高い電 いやすい環境を整えて	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % かけたことや申請用 することができた。ま 子申請率となった。 こいく。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと 2025年度については引き続き電・	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 案内を行ったこと、共同受付センから電子による申請に対して拒否 子申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 表計測 2024年度末 実績値	達未達」 28 28
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申与一への相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成。 ら想定よりも高い電 いやすい環境を整えて	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % かけたことや申請用 することができた。ま 子申請率となった。 こいく。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 85 紙の配布を行わずホームページでのた、申請対象が事業者であったこと 2025年度については引き続き電 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性	() () () () () () () () () ()
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI達成」の場合】 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 【「KPI未達成又は未計測」の場合】 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたことが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申与一への相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成で ら想定よりも高い電 かすい環境を整えて 種別	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がけたことや申請用することができた。ま 子申請率となった。 ていく。	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう。 基準年度 2023年度末 目標値 80 2025年度末 目標値 80 2025年度であるたこと 2025年度については引き続き電 基準年度 2023年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 0 2024年度末 目標値 3 2025年度については引き続き電	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請に対して拒否子申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 未計測 2024年度末 実績値 未計測 2025年度末 実績値	章 (25) (27) (28) (2
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行ってず入札できたごとが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ 入札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがページでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥ 利用満足度 電子申請システムについては、入力時のアンケート機能により満足度を打ただし、入力項目が多い点や P D F ファイルでの資料添付、自治体であるといった。	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請请での申請を呼びが 時刻定よりを違いです。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用ま することができた。また こいく。 単位 点 にこいて否定的な	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2023年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値	達未選派
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごがKPI目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申は感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥ KPI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成で ら想まりも高い電で であるいでである。である。 種別 アウトカム	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用ま することができた。また こいく。 単位 点 にこいて否定的な	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2023年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値	達未達()達
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行ってず入札できたごとが K P I 目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ 入札参加資格電子申請率 2024年度に実施した 2 年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申慮があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがページでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥ 利用満足度 電子申請システムについては、入力時のアンケート機能により満足度を打ただし、入力項目が多い点や P D F ファイルでの資料添付、自治体であるといった。	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成で ら想まりも高い電で であるいでである。である。 種別 アウトカム	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用ま することができた。また こいく。 単位 点 にこいて否定的な	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2023年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値	達未達) 達木達 注
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごがKPI目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申は感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥ KPI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成で ら想まりも高い電で であるいでである。である。 種別 アウトカム	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用ま することができた。また こいく。 単位 点 にこいて否定的な	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2023年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値	達末達) 達
達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI達成」の場合] 達成のための取組内容や工夫および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組 [「KPI未達成又は未計測」の場合] 達成 (計測) できなかった理由および 2025年度達成に向けた取組	等)の導入は新規であるが、事業者は他の自治体で電子入札を行っず入札できたごがKPI目標値を達成した要因と考えられる。来年度を参加しやすい環境を整えていく。 KPI⑤ KPI⑥ A札参加資格電子申請率 2024年度に実施した2年に一度の定期更新の案内文書にて電子申ターへの相談時に電子申請システムでの申請を促したことにより電子申は感があまりなかったこと、一度の申請で複数の自治体に申請できることがベージでの案内の充実や申請フォームを見直しにより電子申請が利用し KPI⑥ KPI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥ ボアI⑥	でいたこともあり、電子は入札執行件数が 種別 アウトカム 請すでの申請を呼びが 請率の目標を達成で ら想まりも高い電で であるいでである。である。 種別 アウトカム	子入札に抵抗感が 増加すると想定さ 単位 % がたことや申請用ま することができた。また こいく。 単位 点 にこいて否定的な	60 上回る結果となった。本市において 少なかったことや、特に市外の事業 れるので、参加率が下がらないよう 基準年度 2023年度末 目標値	は、電子入札システム (物品者においては、移動の時間を要性 重用の適正化に努め、電子入札 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 94 2025年度末 実績値 第内を行ったこと、共同受付センから電子による申請が利用されるようホーム 基準値 2023年度末 実績値 末計測 2024年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2023年度末 実績値 を連値 2023年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値 2024年度末 実績値	建未建 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注